

2022年版

【経営者に聞く、在宅アシスタントの活用実態】

経営者の81.9%がアシスタント活用で効果を実感
一方で、約6割が「スキルレベルの事前把握」や「迅速なコミュニケーション」に課題

調査概要

調査実施者

株式会社オージャスト

調査概要

在宅アシスタント活用に関する実態調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー」の企画によるインターネット調査

調査期間

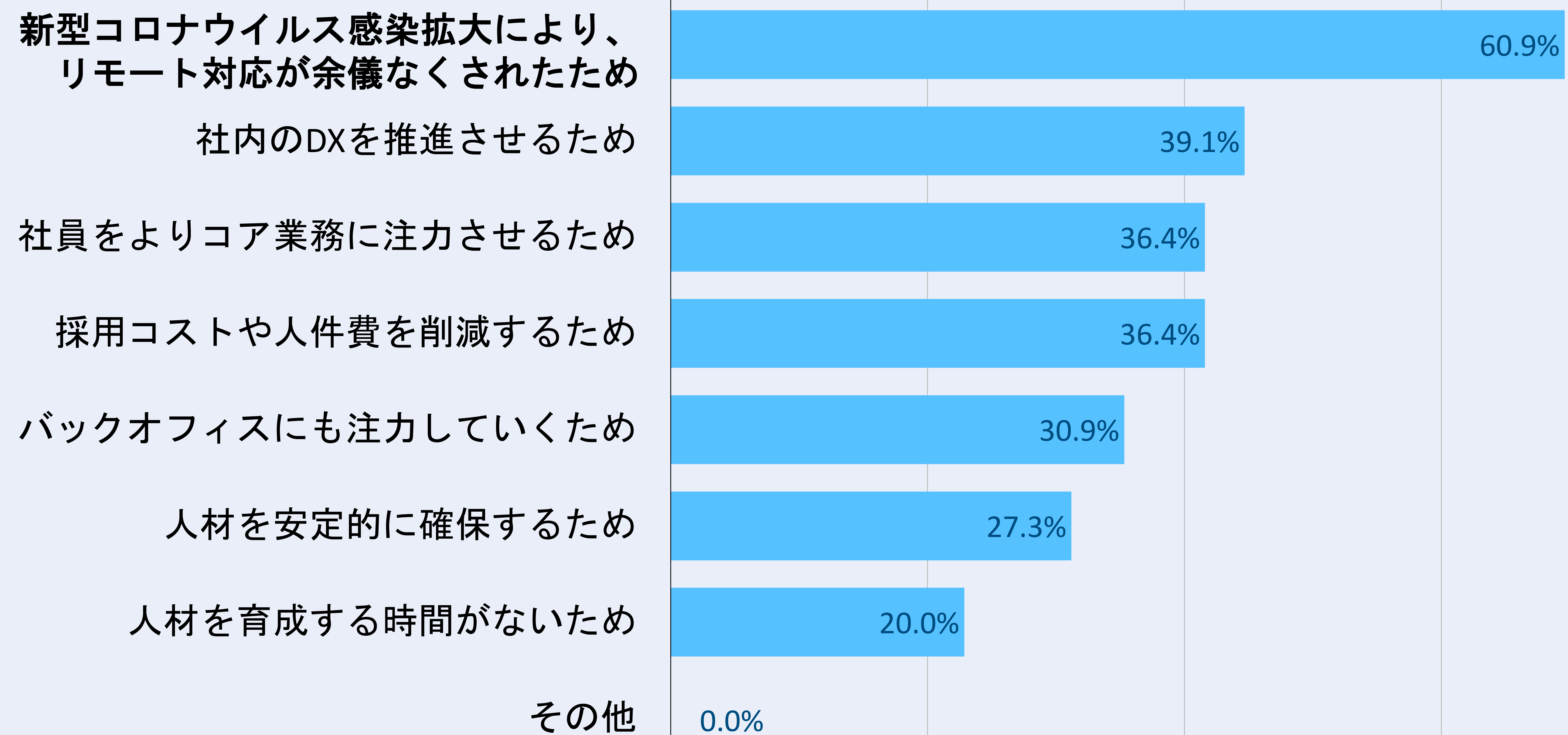
2022年6月15日～同年6月15日

有効回答

在宅アシスタントを活用する経営者110名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

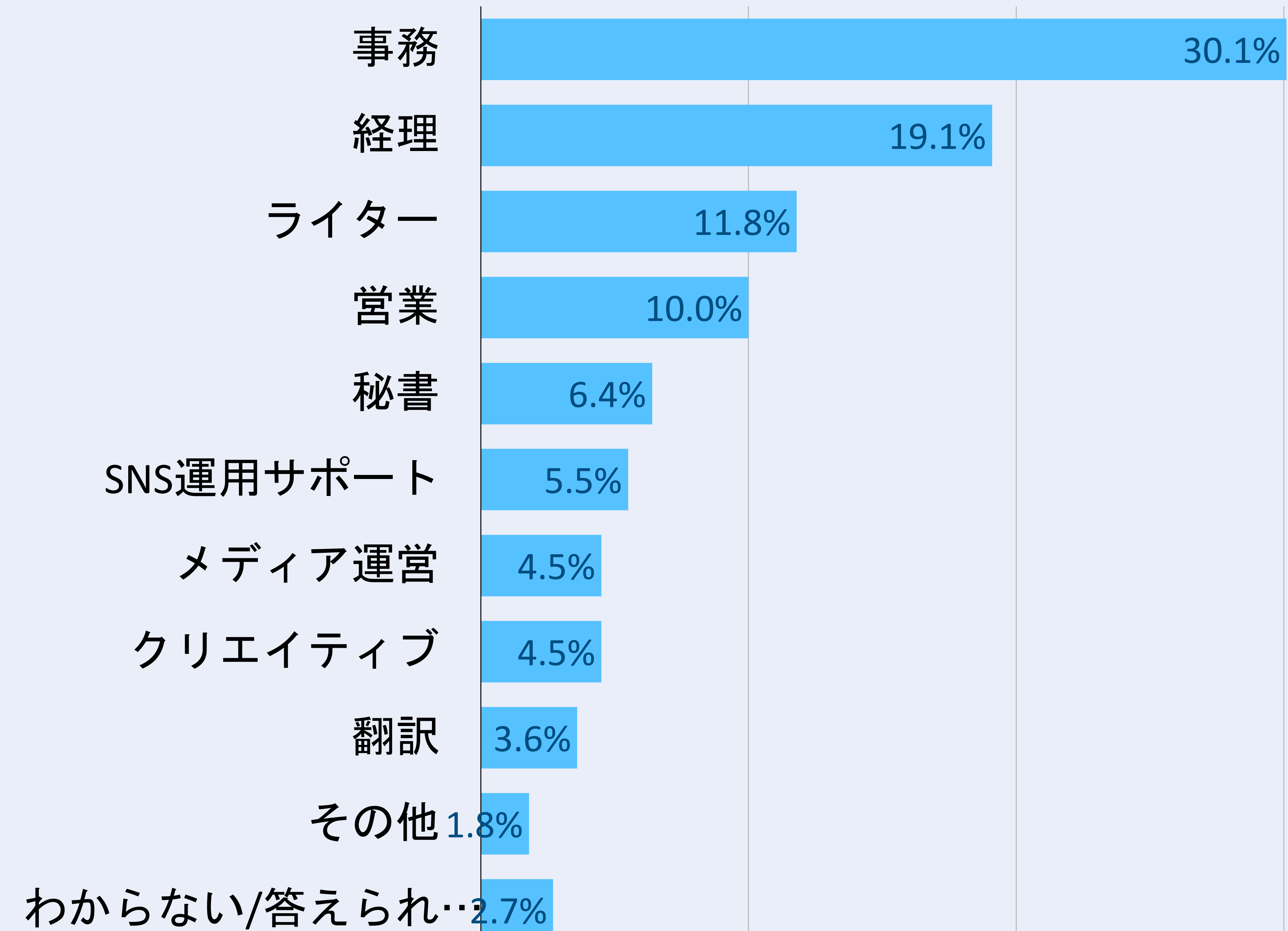
Q1 在宅アシスタントの活用を始めたきっかけを教えてください。（複数回答）



在宅アシスタント活用のきっかけ、「新型コロナウイルス感染拡大により、リモート対応が余儀なくされたため」が60.9%で最多となりました。

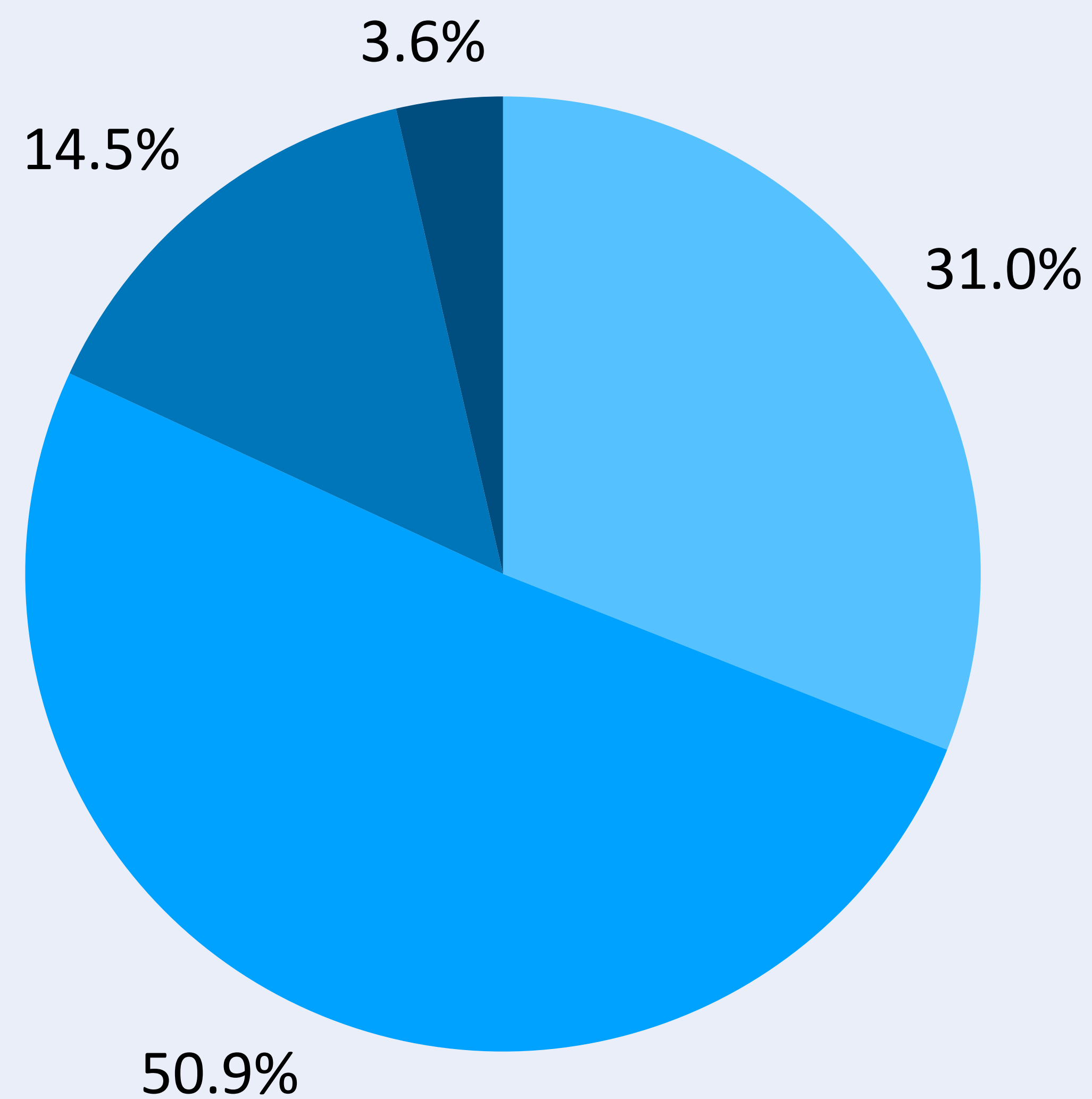
Q2

在宅アシスタントにどのような業務を依頼していますか。
兼用している場合は、最もメインとなる業務をお選びください。



在宅アシスタントへの依頼している業務は
「事務」が30.1%、「経理」が19.1%となりました。

Q3 在宅アシスタントを活用した結果、期待する効果は得られましたか。

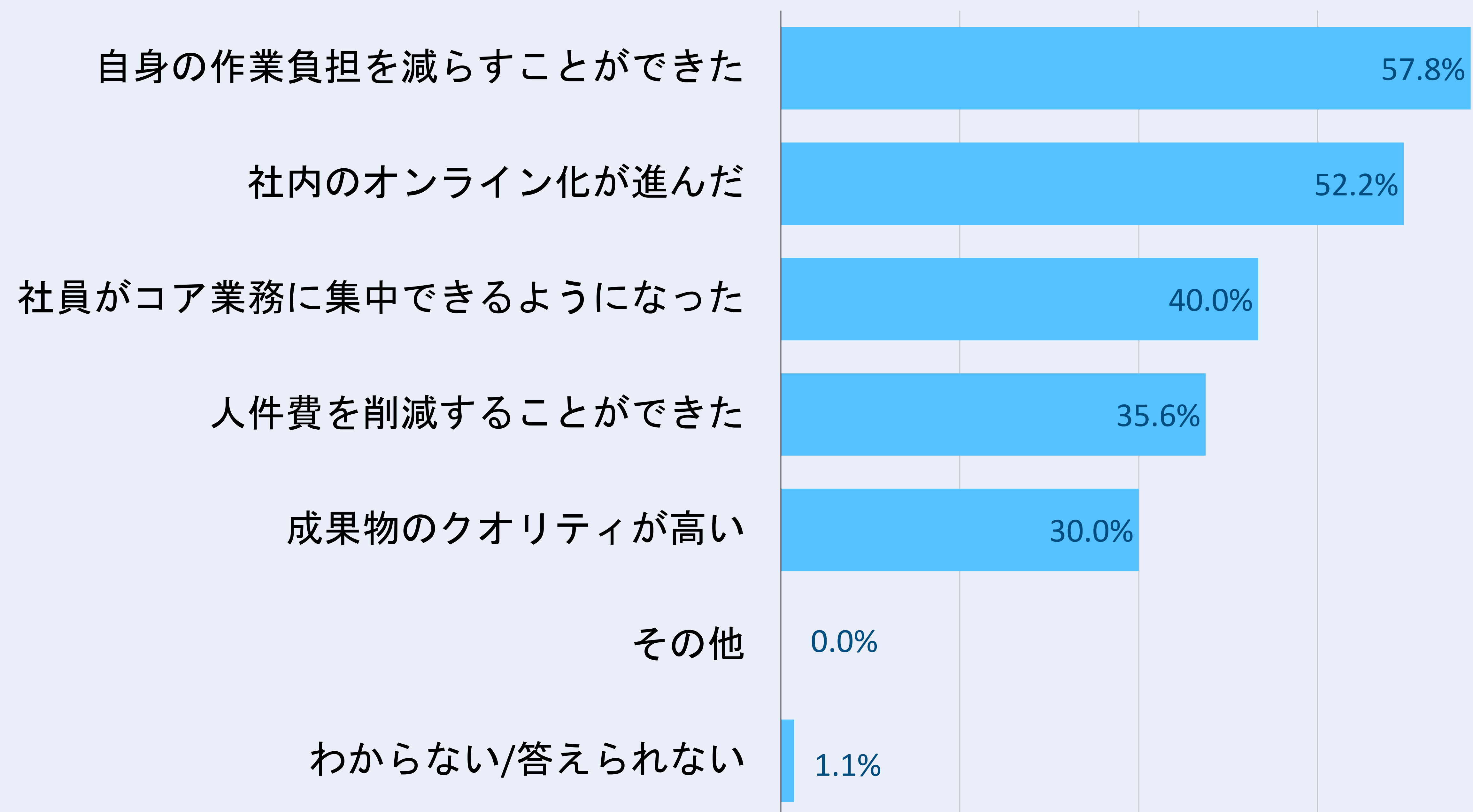


- 31.0% 期待以上に得られた
- 50.9% 期待通りに得られた
- 14.5% 期待通りに得られなかった
- 3.6% 期待を大幅に下回った

約3割の経営者が、在宅アシスタントの活用期待以上の効果を実感しています。

Q4

Q3で「期待以上に得られた」「期待通りに得られた」と回答した方にお聞きします。
どのような効果を得られましたか。（複数回答）



在宅アシスタント活用で、約6割が「自身の作業負担を減らすことができた」と回答しました。

Q5

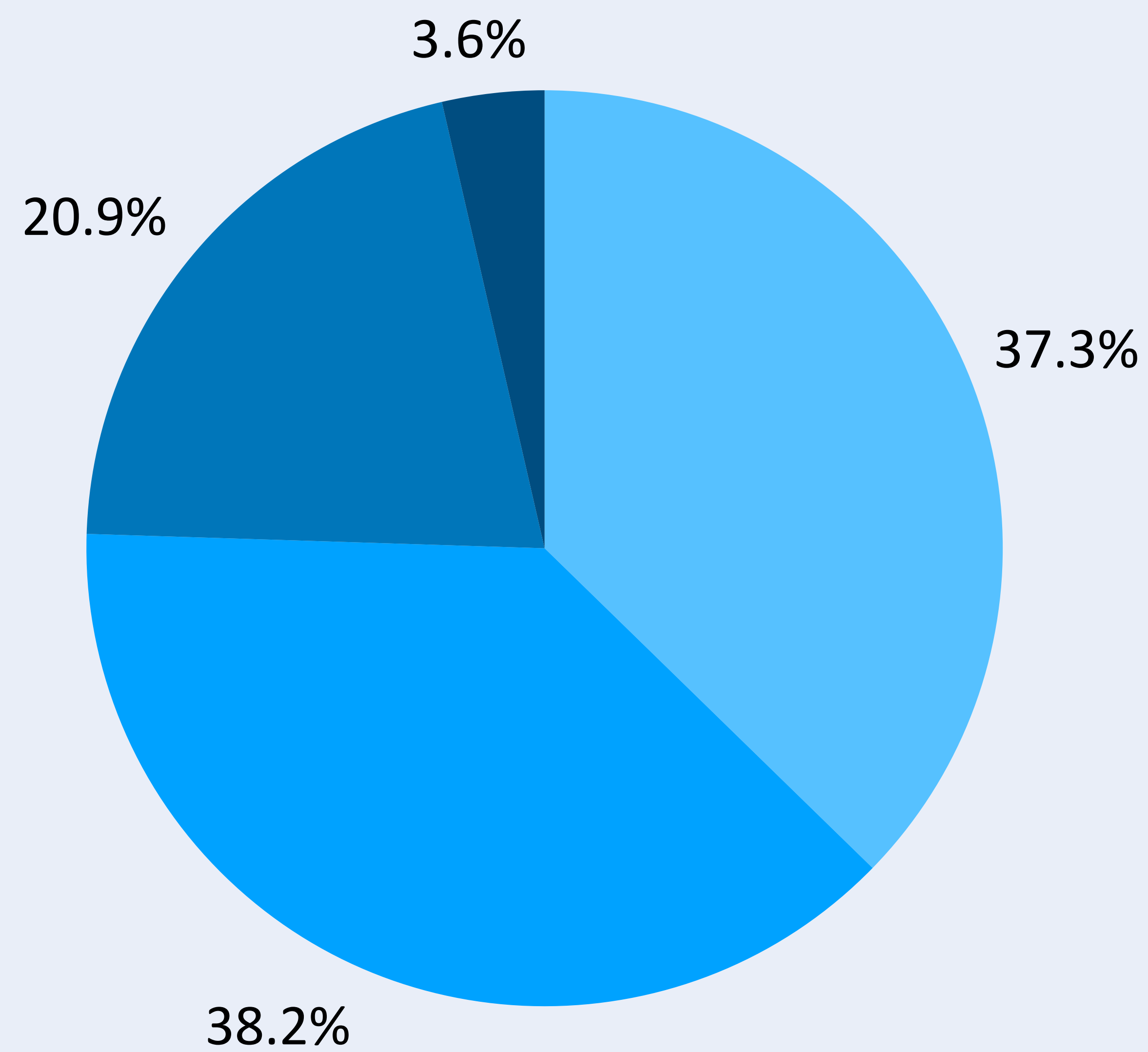
在宅アシスタントによって、期待以上に助けられた経験があれば自由に教えてください。（自由回答）

<自由回答・一部抜粋>

- ・ 56歳：外部のスタッフからの今までにない観点が新鮮だった。
- ・ 49歳：社員よりも早く、質の高い仕事をしてくれた。
- ・ 51歳：交通費など経費削減。
- ・ 38歳：思っていた以上に業務の効率化ができた。
- ・ 59歳：業務の知識が自社に少ないので高い成果があった。
- ・ 56歳：時間を有効に使え、業務がはかどった。
- ・ 52歳：事務所経費の削減等もあり、案件が減った中での利益を確保できるようになった。
- ・ 54歳：納期など臨機応変に対応頂けた。

他にも「外部のスタッフからの今までにない観点が新鮮だった」や「社員よりも早く、質の高い仕事をしてくれた」などの声も挙がりました。

Q6 現在、在宅アシスタント活用における課題を感じていますか。

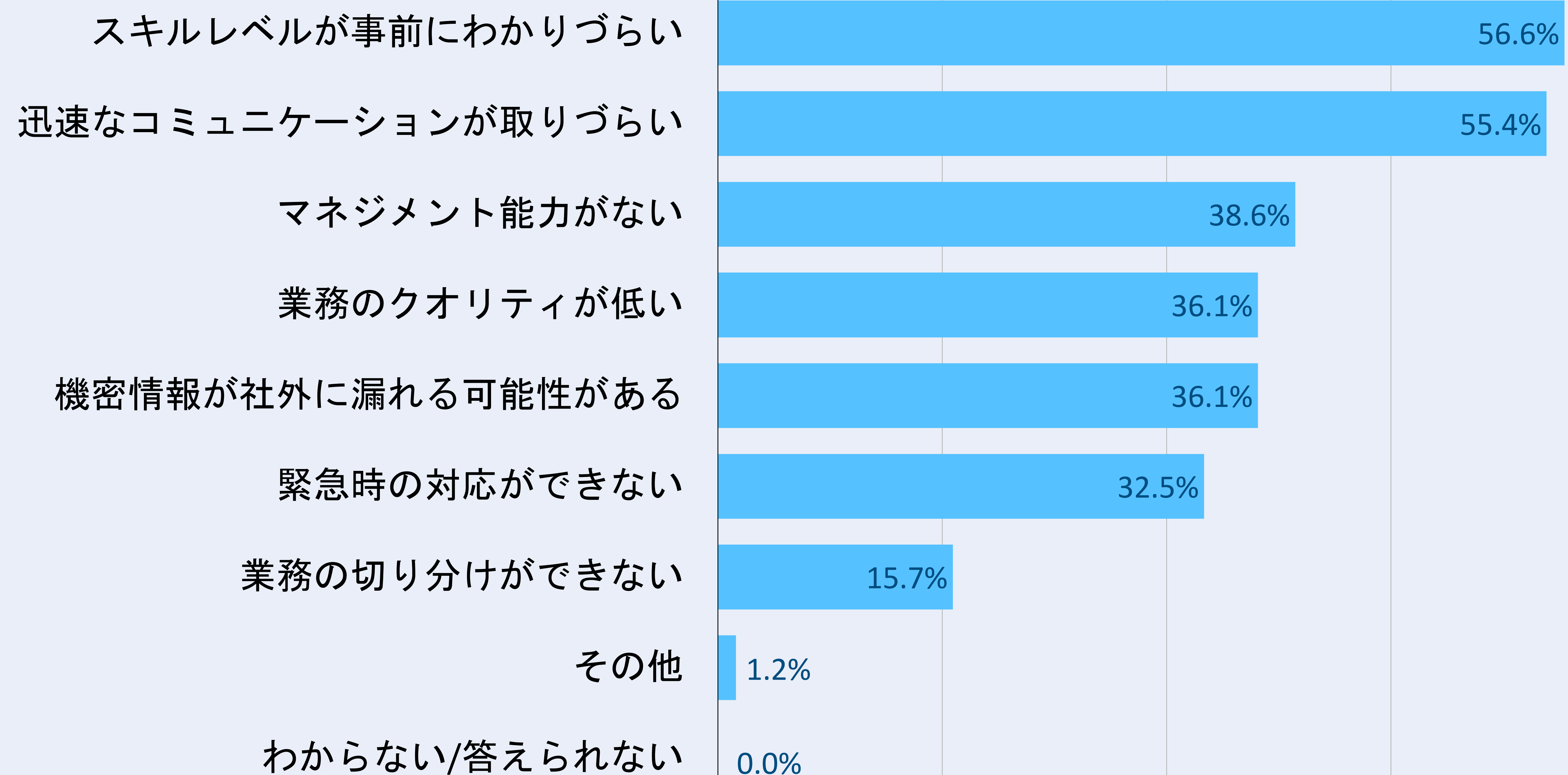


- 37.3% 非常に感じている
- 38.2% やや感じている
- 20.9% あまり感じていない
- 3.6% 全く感じていない

一方、75.5%が在宅アシスタント活用に課題ありと回答しました。

Q7

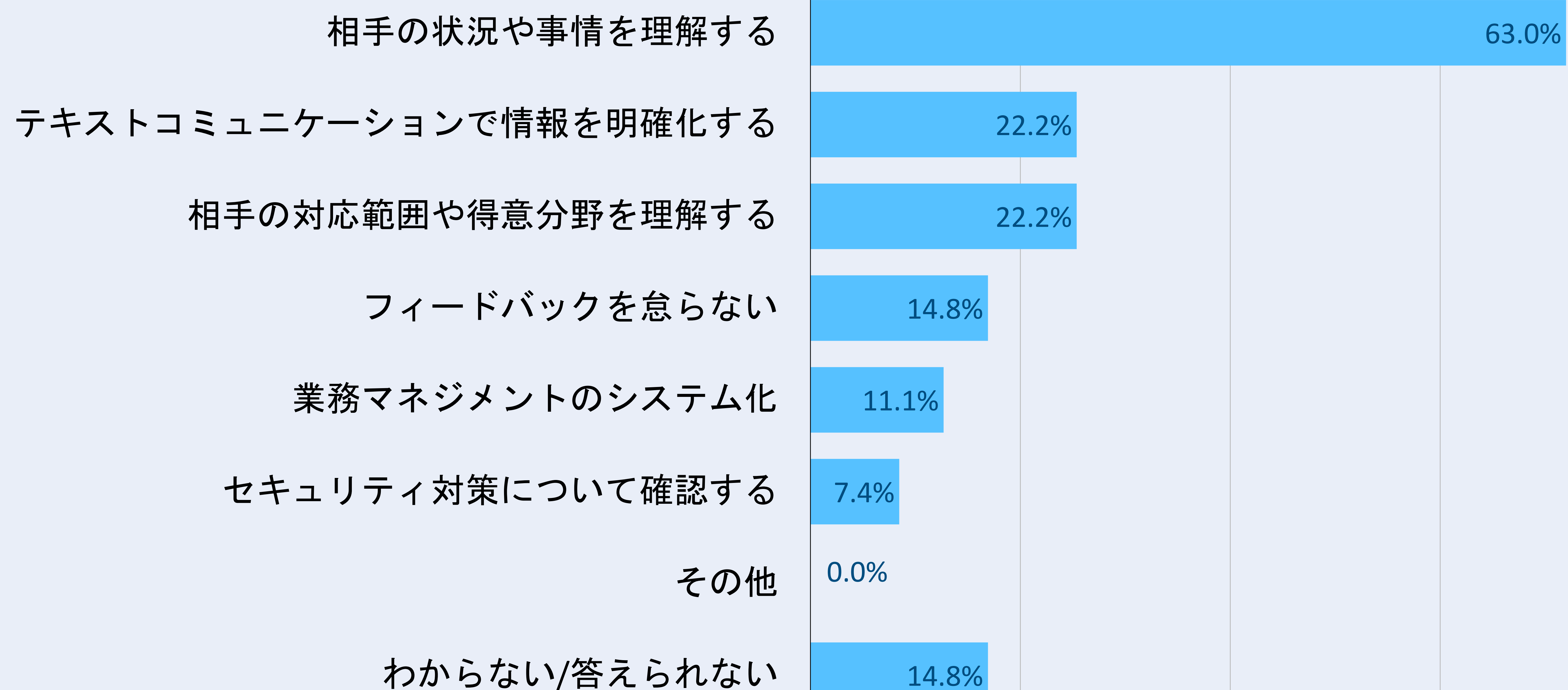
Q6で「非常に感じている」「やや感じている」と回答した方にお聞きします。
在宅アシスタント活用における課題を教えてください。（複数回答）



約6割が「スキルレベルの事前把握」や「迅速なコミュニケーション」に課題を感じています。

Q8

Q6で「あまり感じていない」「全く感じていない」と回答した方にお聞きします。
在宅アシスタントを活用する上で、どのような工夫をしていますか。（複数回答）



課題がない経営者の63.0%は、「相手の状況や事情を理解する」工夫を実施しています。

Q9

Q8で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q8で回答した以外に、在宅アシスタントを活用する上で、工夫していることがあれば自由に教えてください。（自由回答）

<自由回答・一部抜粋>

- 34歳：報連相をしっかりとっている。
- 52歳：自分ができない不得意な仕事内容を頼むようにする。
- 49歳：自由な時間の使い方。
- 58歳：相手に家庭環境に配慮する。

他にも「報連相をしっかりとっている」や「自分ができない不得意な仕事内容を頼むようにする」などの工夫もされているとのこと。

無料オンラインセミナー開催のご案内

無料オンラインセミナー

2022.08.18 (木) 18:00~19:00

ONLINE Seminar

コロナ禍で売上高50%減 それでも黒字を維持できる 「タスク型組織」の作り方

正社員という固定人件費から解放されて
「タスク単位」で在宅ワーカーを活用。
人員獲得から即戦力にするまでの3ステップを解説。



小林 拓未
DXコンサルタント



金 功勇
株式会社オージャスト
代表取締役

株式会社オージャストでは、
タスク単位で在宅ワーカーを活用する仕組み化の方法について
無料のオンラインセミナーを開催いたします。

- ✓ 正社員採用を行っているが、求職者からの問い合わせがない
- ✓ これから正社員を増やしていきたいが、固定費(人件費)の増加が気になる
- ✓ 中途採用したいが、採用後のミスマッチを防ぎたい
- ✓ 業務委託で人件費を抑えたいが、何から始めれば良いかわからない

上記のようなお悩みがあれば、ぜひご参加ください。

参加特典として、下記3点をご提供いたします。

- 1.タスク管理シートのテンプレート
- 2.社内マニュアルツールと使い方
- 3.オススメ求人媒体と掲載方法

タイトル：

コロナ禍で売上高50%減それでも黒字を維持できる「タスク型組織」の作り方

開催日時：8月18日(木)18~19時

詳細URL：www.orgiast-product.jp/assistant-support/



お問い合わせ

企業名
株式会社オージャスト

TEL
0120-487-121

MAIL
eigyou@orgiast.jp

WEB
<https://www.orgiast.jp/>

会社住所
537-0001
大阪府大阪市東成区深江北2-15-24東邦ビル212